

福祉コミュニティエリア整備事業の概要

(1) 事業の目的

どこで

- ◆ 優れた交通アクセス／良好な環境の住宅地／約 **8ha**の広さ

何を整備

- ◆ 子どもからお年寄りまで／障がいの有無に関わりのない → **安全・安心・快適**なまち
- ◆ 在宅高齢者・障がい者への支援事業所
- ◆ 在宅生活困難者のための施設 など

どんなまちづくりを

- ◆ 地域**コミュニティ**の形成
(ふれあい／生きがい／共に支えあうまち)
- ◆ **生涯**にわたって**活躍**できるまち
- ◆ **地域福祉**の実践できるまち
- ◆ **地域包括ケアシステム**の構築されたまち
- ◆ 全市・全国レベルの**モデル的エリア**
→ **新たなまちづくり**

1

福祉コミュニティエリア整備事業の概要

(2) 整備にあたっての基本方針

ア ふれあい・生きがいのまちづくり

- ◆ 世代や障がいを超え／ふれあえる
- ◆ 一人ひとりが社会の一員として活動
- ◆ 心身が健康，いつまでも生きいきと活動



仕組みづくり

2

福祉コミュニティエリア整備事業の概要

(2) 整備にあたっての基本方針

イ 安全・安心・快適なまちづくり

- ◆ 防災・防犯対策
- ◆ 景観への配慮
- ◆ ユニバーサルデザインの導入
- ◆ 住まい, 医療, 介護, 介護予防, 生活支援
→「地域包括ケアシステム」の仕組みづくり
- ◆ 交通環境の向上
- ◆ 生活利便施設の誘導

3

福祉コミュニティエリア整備事業の概要

(2) 整備にあたっての基本方針

ウ 民間活力を活用したまちづくり

- ◆ 民間主導（人材・ノウハウなど）
民間事業者の発想 → **新たなまちづくり**
- ◆ 統一的なコンセプト
- ◆ 一体的・継続的な事業の実現
- ◆ 事業全体のコーディネート体制

4

福祉コミュニティエリア整備事業の概要	
(3) 整備・展開が望ましい機能・施設	
機能	望ましい施設 → 応募者の提案次第
住まい	戸建住宅, 集合住宅 有料老人ホーム, サ高住 など
交流・地域活動	多世代交流施設 など
医療・介護・障がい福祉サービス	【医療】 診療所, 薬局 【介護】 広域型特養ホーム, 密着特養ホーム, 認知症高齢者GH, 密着特定施設, 複合型サービス 【障がい福祉サービスなど】 就労移行・継続支援, 共生型サービス など
健康づくり等サービス	健康づくり, 介護予防の機能・施設 高齢者の見守り など
生活利便施設	食品スーパー など

5

生涯活躍のまち（日本版CCRC）構想の条件
<p style="text-align: center;">【国の構想】 東京圏等の高齢者が地方等に移り住み, 健康でアクティブな生活を送り, 必要に応じて医療・介護を受けられる 地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 福祉コミュニティエリア整備事業 ≡ 本構想機能有 ◆ 函館市活性化総合戦略 → 位置付け ◆ 応募者からの提案: CCRC要件(必須条件) <p>※ 内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部HP</p>

6